

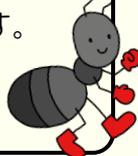
早いもので入園して1か月が経ちました。新しい環境に不安を感じて泣いていた子どもたちも、少しずつ園生活に慣れてきて、笑顔の時間が増えてきました。

室内ではドーナツクッションに座ってプレイジムに手を伸ばしたり、ハイハイや伝い歩きで探索活動を楽しんだりしています。

初めての散歩では4人乗りバギーに驚いて泣いていた子どもたちでしたが、今では大学の守衛さんに手を振り返したり、見つけたタンポポを大事に握ったりしながらバギーでの散歩を楽しんでいます。春の心地良さを感じながらスヤスヤと眠る姿も見られます。

5月も一人ひとりの生活リズムを大切にしながら、子どもたちと一緒にバギーや抱っこ紐で散歩に出かける予定にしています。

また、テラスや室内では1対1でふれあい遊びを楽しみ、安心して過ごせるようにしていきたいと思います。



保育者に玩具を

“どうぞ”とさし出そうとして手を引っ込めるAちゃん。

保育者が「あれれ～」と応じるとAちゃんは「きゃははっ」と大喜び。このやりとりを何度も繰り返し楽しんでいました。これからもあたたかい関わりの中で子どもたちの様々な表情を見つけて大切なひと時をともに過ごしていきたいです。

進級、入園から1か月が経ちました。新しい環境に緊張や不安を感じていた子どもたちも、保育者の膝に座って落ち着いたり、好きな玩具を見つけて遊んだり笑顔で過ごす時間が増えてきました。歌やさんびかが聞こえると耳を傾け体を揺らしたり、一緒に歌おうとしたりと子どもたちのかわいい反応も見られます。また、お友だちの存在に、「これだれ？」と保育者に尋ね、名前を呼ぼうとする姿も見られます。今後も安心して園生活を送れるように一人ひとりとゆったりと関わり、それぞれの気持ちに寄り添ったり、共感したりしていきたいと思います。

5月は、友だちや保育者と手を繋いで歩いたり、避難車に乗ったりして大学構内へ散歩に出かけたいと思います。心地良い風を感じながらたくさんの自然に触れて、子どもたちの気付きや発見を大切にしていきたいです。室内でも音楽に合わせて体を動かしたり、パスを使って表現したりする楽しさを感じながら過ごしていきたいと思います。



ままごと遊びの中でほほえましいやりとりの場面がありました。

「なにしますかー？」と食べたいものを周りの友だちや保育者に問いかけるAちゃん。すると、「パン！」「ポテト！」と友だちからも返答がありました。みんなで食べる真似をし、鍋の中を混ぜたり、「かんぱーい！」とコップを合わせたりして、友だちや保育者と一緒にやりとりを楽しみました。遊びを通して友だちの存在も少しずつ意識し、喜び合いながら、楽しいひと時を過ごしていきたいと思います。

ひよこ組からりす組に進級し、1か月が経ちました。新しい環境や生活リズムにも少しずつ慣れてきた様子の子もたち。「きょうはおそといく？」「なにをするの？」と毎日嬉しそうに聞いてくれます。生活面では靴下の着脱やパジャマの着替え等、新しいこともたくさんありますが、1つ大きくなった喜びを感じ、保育者と一緒にやり方を確認しながら取り組んでいます。戸外でもすてきなオレンジ帽子をかぶって、追いかっこをしたり、虫探しや砂遊びをしたりして元気いっぱい楽しんでいます。

今月は大学の森にも遊びに行き、春の自然を感じながら心と体をたくさん動かして遊びたいと思います。また、初めてののりを使った制作も楽しめます。のりの使い方を知り、友だちや保育者と一緒にのびのびと表現する楽しさを感じていきたいと思います。



園庭でダンゴムシを見つけてバケツの中に入れてじっと観察していたAくん。

「ダンゴムシ、まるくなったねえ！」しばらくして丸まったダンゴムシが体を開くと・・・

「うわあ！ダンゴムシさんうまれた！」と大喜びで話してくれました。子どものかわいらしい発想に心がほっこりしました。